

カセットボンベ・エアゾール缶の 火災、事故を防ぐために！



「おもいやり
カフェ」を
開店します

昨年12月、札幌市で発生した爆発火災では、50名以上の負傷者と40棟近い建物が損壊するなど大きな被害となりました。火災原因については、大量の消臭スプレー（エアゾール缶）を廃棄するため、室内において中身の噴射処理を行っていた際に爆発したと発表されています。

過去に発生したカセットボンベやエアゾール缶による火災原因の多くは、屋内において廃棄する缶等の穴開けをしたため、噴出した残存ガスが近くで使用していたガスコンロなどの炎に引火し発生しています。カセットボンベやエアゾール缶による火災や事故を防ぐため、使用にあたっては次の点に十分ご注意ください。

- ① LPGなどの可燃性ガスが噴射剤として使われている製品が多いので、使用前に必ず製品に記載されている注意書きを確認し、本来の用途以外に使用しない。
- ② 廃棄する場合は、必ず中身を使い切る。やむを得ず使いつつに廃棄する場合は、

火気のない通気性の良い屋外で残存ガスがなくなるまで噴射し、指定するゴミの分別方法を守って廃棄する。 ※八雲地域では平成27年10月から缶などの穴開けはしないことになっています。

③ 厨房器具や暖房器具付近の高温となる場所では、噴射した可燃性ガスに引火する恐れがあるため使用しない。また、高温多湿となる場所では保管しない。

④ カセットボンベは、カセットコンロ本体に正しく装着されていることを確認してから使用する。

⑤ カセットコンロを複数並べて鉄板を乗せたり、カセットボンベカバーを覆うような大きな鍋等の使用や、練炭等の炭おこしは、カセットボンベが過熱され破裂する危険があるので絶対に行わない。

【問い合わせ先】

- ・八雲消防署予防第1・2係
☎0137-63-2686
- ・熊石消防署
☎01398-2-3393

もの忘れや障がいのある、年齢・性別を問わず、どなたでも来店できる地域のカフェです。

お友達同士はもちろん、介護や子育てをしている方同士で交流する場としてもご利用いただけます。お子さまやお孫さんも一緒に、お気軽にお立ち寄りください。

【日程】 2月13日(水)
3月13日(水)

※毎月第2水曜日(祝祭日・会場使用不可の際は第1水曜日)に開店します。

【時間】

午後1時30分～3時

【場所】

はぴあ八雲 1階研修室

【内容】

ミニレクリエーション、交流茶話会、手芸作品などの展示

【問い合わせ先】

- 保健福祉課包括支援係
(シルバークラザ内)
☎0137-65-5001

屋根からの落氷雪事故防止など のお願い

毎年、冬になると、沿道建物などからの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。冬期間の通行を円滑にし、事故を無くすため、特に、次のことに注意するようにお願いいたします。

- ・落氷雪事故の発生が懸念されるような沿道建物等については、雪止めを設置するようにしてください。
- ・すでに雪止めが設置されている場合であっても、針金などのさび、老朽化などによる破損が原因で落氷雪事故が発生することもあるため、必ず点検し、破損等が発見された際は早急に修繕するようにしてください。

- ・落氷雪事故は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度の際に発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪の際には、周囲の人などに十分注意するようにしてください。

- ・落氷雪があった場合は、直ちに事故がないか確認するとともに、歩行者の通行の

支障にならないように排除してください。

- ・交通事故および交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。

- ・軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
- ・軒下や道路では、絶対に子供に遊ばせないようにしてください。
- ・ビルの壁、窓枠、突出看板などからの落氷雪は少量でも危険であるため、早めに付着した氷雪の除去を行うようにしてください。

また、落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにしてください。

【問い合わせ先】

- 函館開発建設部
八雲道路事務所
☎0137-63-3153